

文化人・芸能人の Entertainment Art Exhibition

多才な美術展 2013

広げよう文化の輪・芸術は世界を救う！

2013年 (15周年特別記念)

5月19日(日) - 5月24日(金)

午前11時～午後8時 入場無料

※最終日は午後3時閉場 (入館は閉場30分前まで)

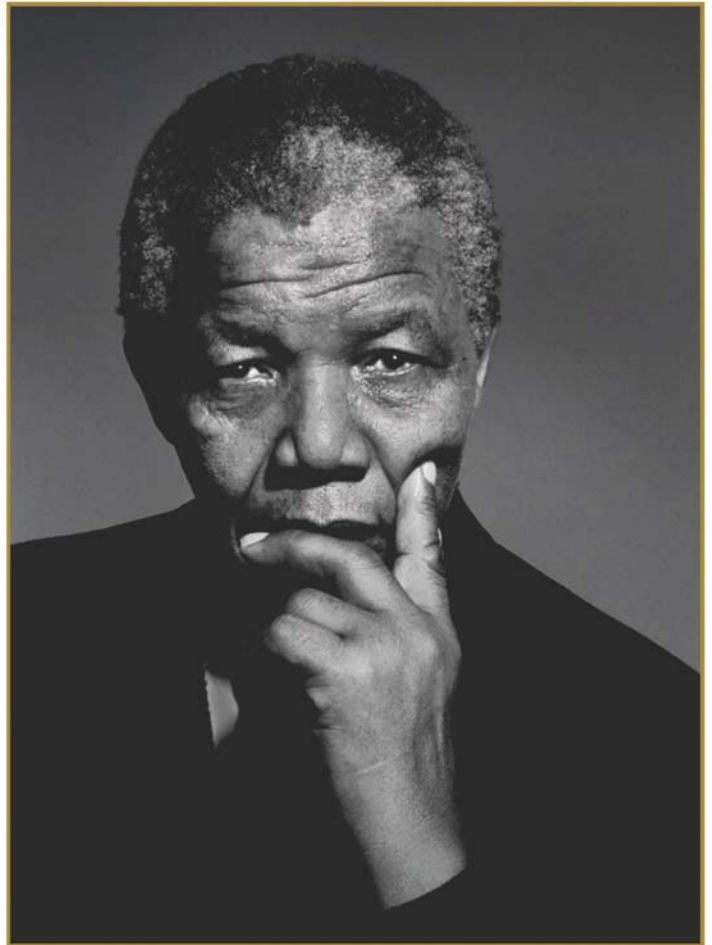
会場 **霞が関ビルディング
プラザホール**

東京都千代田区霞が関3-2-5

<http://www.kasumigaseki36.com/>



TAKAHIRO (EXILE)「尊厳」



ネルソン・ホリシャジャ・マンデラ 南アフリカ共和国 第8代大統領

©Henry Grossman

出展作家 100名 (敬称略) ※都合により出展作家に一部変更がある場合がございます。

【特別国賓出展】ネルソン・ホリシャジャ・マンデラ (南アフリカ共和国第8代大統領)

【出展】芦屋小雁、安達祐実、綾小路きみまろ、新井晴み、和泉雅子、市田喜一 (左時枝ご主人)、内野雅弘 (そのまま美川)、海老原有紀、OH-SE (電撃ファミラ隊)、大和田伸也、奥山佳恵、鬼塚勝也、風見章子、亀ひろし (びんから史郎)、川合伸旺、川崎麻世、岸ユキ、北野武、キンタロー。、国広富之、小柳ルミ子、コロッセ、渡部又兵衛 (ザ・ニューズペーパー)、松下アキラ (ザ・ニューズペーパー)、福本ヒデ (ザ・ニューズペーパー)、清水圭、水前寺清子、ラナ・サリ・デヴィス・カルノ、菅原やすのり、ハババイヤ鈴木、鈴木福、TAKAHIRO (EXILE)、玉置孝匡、辻正司、堤大二郎、キャンシー中島、中村繁之、中邑真輔 (プロレスラー)、中山律子、蛭川みほ、根本りつ子、橋爪淳、鳩山幸 (鳩山由紀夫夫人)、林与一、原田直之、原田伸郎、原田美紀 (原田伸郎夫人)、左時枝、藤あや子、牧伸二、マイク眞木、増田登 (八代亜紀ご主人)、松村邦洋、松本幸四郎、三浦リカ (堤大二郎夫人)、八代亜紀、山本富士子、山本陽子、吉田照美、若原瞳

【特別協力出展】瀬戸内寂聴 (寂庵)、高田良信 (法隆寺長老)、豊原大成 (西本願寺)、福山諦法 (永平寺)、不二川公勝 (築地本願寺)、山田法胤 (薬師寺)
【震災復興応援特別出展】西村泰彦 (警視總監) 【特別出展】松井冬子 (日本画家)、横尾美美 (画家) 【特別記念出展】美空ひばり
【特別賛同出展】弘中惇一郎 (弁護士) 【特別賛助出展】さいとう・たかを (劇画家)、松本零士 (漫画家)、矢口高雄 (漫画家)
【特別企画出展】升田高寛 (東急文化村・代表取締役社長) 【特別報道写真出展】高橋邦典 (フォトグラフ)、宮嶋茂樹 (報道カメラマン)、渡部陽一 (現場カメラマン)

【賛助出展】安倍晋三 (内閣総理大臣)、石破茂 (自由民主党幹事長)、逢沢一郎 (衆議院議員)、秋葉賢也 (衆議院議員)、麻生太郎 (第92代内閣総理大臣)、江田五月 (参議院議員)、小泉俊明 (前衆議院議員)、後藤田正純 (衆議院議員)、鈴木寛 (参議院議員)、谷垣禎一 (前自由民主党総裁・法務大臣)、中川雅治 (参議院議員)、鳩山邦夫 (衆議院議員)、鳩山友紀夫 (由紀夫) (第93代内閣総理大臣)、平沢勝栄 (衆議院議員)、深谷隆司 (元通商産業大臣)、福田康夫 (第91代内閣総理大臣)、松原仁 (衆議院議員)、元宿仁 (自由民主党本部事務総長)、山谷えり子 (参議院議員)、山本明彦 (元衆議院議員)、山本有二 (衆議院議員)

【主催】特定非営利活動法人 日本国際文化遺産協会、「文化人・芸能人の多才な美術展」実行委員会 【特別協力】Nelson Mandela Foundation (南アフリカ共和国)
【共催】三井不動産株式会社 【後援】文化庁、公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団、公益財団法人 全国文化財保存技術連合会
【協力】財団法人 仏教伝道協会、株式会社アルテカ、黒沢建設株式会社、新光精工株式会社 【企画】ラリス株式会社

ACCESS



霞が関ビルディング プラザホール

東京都千代田区霞が関3-2-5

東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩2分
東京メトロ千代田線・日比谷線・丸の内線「霞ヶ関駅」
A13番出口より徒歩6分

文化人・芸能人の多才な美術展 2013

Entertainment Art Exhibition

「上げよう文化の輪・芸術は世界を救う！」

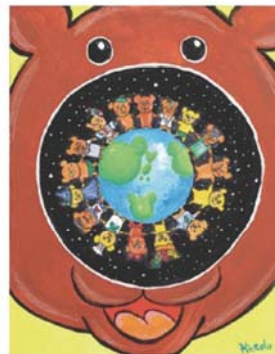
平成11年から福祉活動支援チャリティーとして開催してきた「文化人・芸能人の多才な美術展」は、平成18年から文化財保護活動支援のためのチャリティーとして展開してきました。2011年、東日本地域が未曾有の災害に見舞われたこともあり、「東日本大震災救済応援特別チャリティー企画」として本展を開催いたしました。15年目を迎える今年も未だこの震災に伴う多くの苦しみと闘う人々と地域の復興支援をスローガンに掲げ、テーマを「人間の尊厳」とし、本展を開催することにいたしました。

本展は、文化の世界で先導的役割を担っている文化人や芸能人の方々に、「上げよう文化の輪・芸術は世界を救う！」をテーマに、さまざまなアート作品を制作していただき、これらを一堂に会し、世代を越え、ひとりでも多くの人々にその素晴らしさを伝えようとするものです。

今回は最大規模で100名の方々からご出展をいただきました。中でも特筆すべきは、南アフリカ共和国第8代大統領、ネルソン・マンデラ氏の世界初になる歴史に残る偉大な方の参加が叶いました。歴史的書物など本邦初公開となる作品の数々を、この機会にご自身の目で確かめ、体感ください。



高橋邦典「マンデラの行進」



キンタロー。「世界はひとつ」



松本零士「さよなら銀河鉄道 999」



美空ひばり「自画像(千姫役)」



鈴木福「春に笑うと、桜も笑う」



辻 正司「万感の希望」



元宿 仁「ふる里冬景色」



安倍晋三「以私為光」



矢口高雄「愛しのナツコ」